

新入学児のお祝い事業

# さあ、僕らの仲間になろう!



新入学児のお祝い事業「さあ、僕らの仲間になろう!」が、1月16日(土) 田川公民館で開催されました。4月から小学校へ通う新一年生とその保護者の皆さん計16家族が出席し、上級生や中学生、地域の方々と交流を深めました。



平成 28 年 3 月 1 日 現在	
総世帯数	1,835 世帯
総人口	3,728 人
男	1,825 人
女	1,900 人



1月、新入学児のお祝い事業にご招待していただき、息子と出席いたしました。2年前の長男の時は何もかも初めてで、親も子も緊張しながらの参加でしたが、今年は少し気持ちに余裕があり楽しみに向かいました。会場へ入ると各町会の方々が親切に案内してくださり、少し緊張気味だった息子も笑顔で席に着くことができました。たくさんの方々にお祝いの言葉をいただいた後の自己紹介では、ひとりずつ前に出て、どのお子さんも恥ずかしがることなく自分の名前を大きな声で言うことができ、頼もしささえ感じ

「さあ、僕らの仲間になろう!」に寄せて



ました。小中学校のおにいさんおねえさんとゲームをしたり、地域の方々に昔の遊びを教えていただいたりと、とても意義に過すことができました。その後のお茶会では、みなさんとおしゃべりをしながら交流を深め、親子共々楽しい時間となりました。田川地区の温かい歓迎に感謝申し上げます。新一年生全員が元気に楽しく学校生活を送れることを切に願っております。

(渚本郷 柳原 恵美)



### 卓球テレ松杯 高橋清美さんが準優勝

2月14日(日)、テレビ松本カップのマスターズの試合があり、私は50歳未満女子シングルの試合に出場させていただきました。

皆、優勝することを目標に日々努力してきました。私は苦戦が続きまし。そんな時仲間の声援が私を勇気づけてくれ本当にありがたうおもしろい。

結果は準優勝でしたが、自分の課題を見つける良い経験になりました。

(田川卓愛会 高橋 清美)



### みんなで元気に歩こう 第17回田川地区 ウォーキングラリー

3月6日(日)、田川地区体育協会・福祉ひろば主催の「第17回ウォーキングラリー」が開催され、晴天の下、参加者85名がMウイングやあがたの森をめざして歩きました。



## 田川百景

1967年に作られた「渚1丁目横断歩道橋」



田川小学校に通う児童や、渚ライフサイトへ買い物に行く人々に多く利用されていました。

しかし、国道19号線の道路拡張に伴い、2015年7月に撤去されて現在は大きな歩道橋に架け替えられています。

今後は道路も整備され、風景も一変していく中での貴重な一コマ。そして、その貴重な瞬間に立ち会う事が出来た思い出深い一枚です。

【渚町 齋藤 辰也】

※ 地域の自然・街並みなど、残しておきたい田川の風景をお寄せ下さい。写真にコメントを添えて田川公民館まで。

### 野菜の引き売りを通じて 松本大学「もったいない プロジェクト」活動報告

これまで野菜の行商等による販売実証活動「もったいないプロジェクト」は、巾上、白板地区で行ってきましたが、今年から住民の方から要望があったことから、田川公民館の周辺地域においても新たに「もったいない市」として開始いたしました。

この活動の目的は、野菜などを地元の農家、直売所から直接仕入れて、買い物に困っている方々に届けることです。4月から11月の間の週1回のペースで、田川公民館での「もったいない市」と周辺での引き売りを行っていました。学生もこの活動を通して、地域のみなさんと関わっていくなかで、「コミュニケーション力や実践力を身に付ける



ことができました。

公民館での「もったいない市」にはあまり人が来ない一方で、引き売りではある程度手応えを感じるようになりました。今後は住民の方に意見をお聞きし、「もったいない市」にどう足を運んで頂けるか考えていくつもりです。また、日用品や調味料を中心としたカタログ販売も検討する予定です。

約半年間、様々な問題もありましたが、皆様の御協力のもと「もったいない市」を行うことが出来ました。また、皆様の優しさに触れることができ、学生一同大変感激しております。本当にありがとうございました。28年度も引き続き、活動を続けさせていただきますので宜しくお願いします。

(松本大学 白戸ゼミ)

引き売りプロジェクト一回

